

令和7年度 事業報告書

社会福祉法人 青 松 園

養護老人ホーム 青 松 園
特別養護老人ホーム 青 松 園
青 松 園 デイサービスセンター
青 松 園 ホームヘルパー事業所

1 法人本部事業報告

1. 法人運営事業の状況

想定を上回る速度で進行する少子高齢化・人口減少に加え、上昇を続ける物価高騰や依然として拡大する賃金格差など、事業運営及び人材確保において非常に厳しい経営環境の一年でありました。

このような状況下においても、孤独・孤立や頼れる身寄りのない高齢者の生活支援及び新たな生活課題に対応するため、介護サービスの質の向上とスキルアップを目的とした研修参加や資格取得支援を実施し、専門性の向上に取り組みました。

また、働きやすい環境整備や多様な人材が活躍できる施設づくり、処遇改善にも注力しました。

広報活動においては、事業所ごとの活動内容をホームページやInstagramに掲載することで、ご家族が利用者の行事への参加や実施状況をリアルタイムで把握できるようになり積極的な情報発信が成果を上げました。

施設備品取得及び修繕状況では、法人共通で災害備品保管倉庫1棟、事業用資材保管倉庫1棟、大型ゴミステーションストッカーの購入・設置、低圧給水ポンプの取替を実施しました。養護老人ホーム事業では、ノートパソコン2台、乾燥機1台の購入、トイレのドア2か所を設置しました。特別養護老人ホーム事業では、ノートパソコン2台の購入、居室エアコン1台の入替を実施しました。デイサービスセンター事業では、デスクトップパソコン1台、ノートパソコン1台を購入しました。

経年劣化による厨房施設関係では、厨房事務所エアコン1台の入替、冷蔵・冷凍庫の買換、水道設備の改修・修理、食器類の入替等を実施しました。

2. 役員会等の開催状況

(1) 監事会の開催

- ①令和7年5月27日（火） 14時00分 出席者：監事2名、理事長、理事2名
協議内容：令和6年度事業報告及び付属明細書の監査、計算関係書類及び財産目録の監査を受け、適正に実施され正確に処理されている承認を受けた。

(2) 理事会の開催

- ①令和7年6月2日（月） 10時00分 出席者：理事6名、監事1名

《報告事項》

理事長の職務執行について

- ・議案第1号 令和6年度事業報告（案）について
- ・議案第2号 令和6年度事業決算（案）について
- ・議案第3号 評議員選任・解任委員の選任（案）について
- ・議案第4号 次期役員候補者の推薦（案）について
- ・議案第5号 次期評議員候補者の選任（案）について
- ・議案第6号 苦情解決規程改正（案）について
- ・議案第7号 定時評議員会の日時、場所及び提案議案の決定について
- ・議案第8号 デイサービスセンター長の解任及び選任について
- ・その他 報告事項 理事長の職務執行について

- ②令和7年6月20日（金）（みなし決議） 同意書：理事6名、監事2名

- ・議案第1号 理事長の選任（案）について

③令和8年3月5日（木）10時00分

出席者：理事6名、監事2名

《報告事項》

理事長の職務執行について

- ・議案第1号 令和7年度補正予算（案）について
- ・議案第2号 令和8年度事業計画（案）について
- ・議案第3号 令和8年度収支予算（案）について
- ・議案第4号 経理規程の一部改正（案）について
- ・議案第5号 旅費規程の一部改正（案）について
- ・議案第6号 賃金規程の一部改正（案）について
- ・議案第7号 資金運用規程（案）について
- ・議案第8号 評議員会開催期日、会場、提案議案の決定について

（3）評議員会の開催

①定時評議員会 令和7年6月20日（金）13時30分

出席者：評議員7名、監事1名、理事3名

《報告事項》

- ・令和6年度事業報告について
- ・議案第1号 令和6年度収支決算（案）について
- ・議案第2号 役員改選について（次期役員の選任）

②令和8年3月25日（水）13時30分 出席者：評議員5名、監事1名、理事3名

- ・議案第1号 令和7年度収支補正予算（案）について
- ・議案第2号 令和8年度事業計画（案）について
- ・議案第3号 令和8年度収支予算（案）について

（4）評議員選任・解任委員会の開催

①令和7年5月27日（火）13時00分 出席者：委員3名 理事長

協議内容：新評議員の選任について

3. 各種会議・委員会の開催

- （1）法人幹部会議の開催 毎月1回 第3火曜日：施設長、事務主任
- （2）主任会議の開催 毎月1回 第2水曜日：各施設主任、リーダー
- （3）保健衛生委員会の開催 毎月1回 第1火曜日：各施設代表、看護師
- （4）給食運営委員会の開催 毎月1回 第1木曜日：各施設代表、管理栄養士

4. 職員採用及び退職状況

《養護老人ホーム》

【採用】 5名

年 月 日	職 種
令和7年 5月12日	介護支援員（嘱託/高校卒/介護福祉士）
令和7年10月 1日	介護支援員（パート/高校卒/初任者研修）
令和7年11月26日	介護支援員（パート/大学卒：無資格）
令和8年 3月 1日	介護支援専門員（正規/高校卒/介護支援専門員）
〃	介護支援員（正規/専門学校卒：介護福祉士）

【退 職】 6 名

年 月 日	職 種	勤続年数	退職理由
令和 7 年 4 月 3 0 日	正規/介護支援員	11 ヶ月	自己都合
令和 7 年 4 月 3 0 日	パート/介護支援専門員	23 年 7 ヶ月	定年退職
令和 7 年 5 月 3 1 日	正規/介護支援員	2 ヶ月	自己都合
令和 7 年 8 月 3 1 日	嘱託/介護支援員	2 年 2 ヶ月	自己都合
令和 7 年 1 2 月 3 1 日	正規/介護支援専門員	8 ヶ月	自己都合
令和 8 年 3 月 2 6 日	嘱託/介護支援員	1 年 2 ヶ月	自己都合

《 特別養護老人ホーム 》

【採 用】 8 名

年 月 日	職 種
令和 7 年 4 月 1 日	介護職員（正規/短大卒/初任者研修）
〃	介護職員（嘱託/専門学校卒/介護福祉士）
令和 7 年 7 月 2 2 日	介護職員（正規/専門学校卒/介護福祉士）
令和 7 年 1 2 月 1 日	介護職員（正規/大学卒/認知症介護基礎/ベトナム）
令和 8 年 1 月 1 日	介護職員（正規/専門学校卒/介護福祉士）
〃	介護職員（パート/高卒/介護福祉士） デイ
令和 8 年 2 月 1 日	介護職員（正規/専門学校卒/介護福祉士/中国）
〃	介護職員（正規/高卒/介護福祉士）

【退 職】 5 名

年 月 日	職 種	勤続年数	退職理由
令和 7 年 8 月 3 1 日	正規/介護職員	6 年 1 ヶ月	自己都合
令和 7 年 1 2 月 3 1 日	正規/介護職員	5 ヶ月	自己都合
令和 8 年 3 月 1 9 日	嘱託/介護職員	11 ヶ月	自己都合
令和 8 年 3 月 2 7 日	嘱託/介護職員	1 年 2 ヶ月	自己都合
令和 8 年 3 月 3 1 日	パート/介護職員	19 年 2 ヶ月	契約満了

5. 寄付金及び寄附物品状況

【寄 付 金】 2 3 件

内訳	利用者	1 9 件	6, 679, 836 円
	利用者家族	3 件	682, 950 円
	その他	1 件	100, 000 円

【寄附物品】・

- ・車椅子 : 4 台
- ・飲料 : 3 ケース
- ・衣類 : 3 着
- ・紙おむつ : 3 件(合計 9 袋+96 枚)

6. 健康診断実施状況

第 1 回 :	令和 7 年 4 月 2 4 日 :	生活習慣予防健診、一般健康診断	4 3 名
第 2 回 :	令和 7 年 1 0 月 8 日 :	定期健康診断、ストレスチェック	4 8 名

2 養護老人ホーム青松園 事業報告書

1. 事業内容

施設は従来の生活支援だけでなく、施設生活であっても「当たり前の暮らし」を送ってもらう為に利用者の食への要望や余暇活動行事に重点を置き支援しました。

入所前に生活していた故郷への訪問、先祖の墓参り等の個別ニーズにも職員配置に工夫しながら積極的に実施したことにより、職員にも集団支援と個別支援に対する取組みの大切さ、職員のスキル醸成にも繋がりました。

入所者の「措置控え」が言われている中、DVや虐待被害を受けた高齢者の被害を受けた高齢者の緊急的な保護や困難な生活課題を抱える高齢者の入所支援等、地域共生社会の実現を目指すために行政、地域包括センター、民生委員など関係機関への養護老人ホーム利用促進の啓発活動も実施致しました。

2. 令和7年度重点目標

事業目標（１） 利用者ニーズに沿った施設内外の行事、余暇活動等の充実。

- 評 価・外食支援…津市内の飲食店 12 店舗、のべ 186 人支援。
- ・一泊旅行…和歌山勝浦温泉へ 16 名支援。
 - ・ショッピング（代行含む）…540 名支援。
 - ・近隣への外出行事…高田本山、桜見、いちご狩り等 58 名支援
 - ・招待等の外出行事…サーカス（名古屋市）、日帰り旅行等 62 名支援。

事業目標（２） 協力病院との連携を図り利用者の健康維持に努める。

- 評 価・精神障害の利用者への対応力の向上、早期の受診で入院者の減少。
- ・歯科往診受入により口腔ケアや早期での治療が可能になりました。
 - ・難聴利用者への補聴器購入支援（聴覚障害申請含む）
 - ・眼科往診受入により白内障 ope 支援 4 件実施

事業目標（３） 認知症や精神疾患のある利用者等の知識や対応力を身に付ける為研修への積極的参加、資格取得を目指すなど職員のスキルアップを促す。

- 評 価・令和7年度研修…53 研修、93 名参加

事業目標（４） 施設間、部署間との連携した施設運営と情報の共有化。

- 評 価・毎月デイサービス、ホームヘルパーと会議を行い、個別での介護サービスの検討を行い利用者のニーズに合った無駄のない介護サービスを提供出来ている。
- ・特養の空き状況等把握できていることにより、重度利用者を早期に移動できている。

事業目標（５） 処遇計画、支援記録の整備を行い、業務を円滑に実行する。

- 評 価・看護・介護記録の一本化をすることにより家族への近況報告、急変時など適切に対応できている。

3. 利用者情報

月	入所者数	男性	女性	平均年齢	最高年齢	非該当	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
4	60	13	47	82.5	102	22	0	1	9	10	12	4	2
5	60	13	47	82.5	102	22	0	1	9	10	12	4	2
6	60	13	47	82.6	103	23	0	1	8	10	9	7	2
7	60	15	45	82.3	103	22	1	1	8	10	8	7	3
8	60	14	46	82.2	103	22	1	1	9	11	7	7	2
9	60	15	45	82.2	103	23	1	1	8	9	9	7	2
10	60	15	45	82.3	103	23	1	1	7	9	9	7	2
11	60	15	45	82.4	103	23	1	1	7	8	8	8	2
12	60	15	45	82.5	103	23	1	1	7	8	8	8	2
1	60	15	45	82.7	103	23	1	1	7	8	8	9	1
2	60	15	45	82.8	103	23	1	1	7	8	8	9	1
3	60	15	45	82.9	103	24	1	1	7	7	7	9	1

4. 入所者の状況

入所者	家庭		医療機関		福祉施設	その他	計（名）
	同居	独居	精神科	その他			
	0	2	0	0	1	2	5
退所者	福祉施設	死亡		医療機関	その他	計（名）	
		施設	病院				
	2	1	2	0	0	5	

5. 日常生活の状況（令和8年3月の状況）

	区分	実数	割合		区分	実数	割合		区分	実数	割合
食事	自立	56 人	93%	主食	米飯	26 人	44%	副食	普通	22 人	47%
	一部介助	3 人	5%		軟飯	23 人	38%		一口大	20 人	27%
	全部介助	1 人	2%		粥	11 人	18%		きざみ	11 人	18%
									極きざみ	5 人	8%
	区分	実数	割合		区分	実数	割合		区分	実数	割合
排泄	自立	35 人	58%	下着	布パ ンツ	16 人	27%	入浴	一般浴	2 人	3%
	一部介助	16 人	37%		紙パ ンツ	43 人	71%		介護浴	40 人	69%
	全部介助	9 人	15%		オムツ	1 人	2%		特別浴槽	18 人	28%
歩行	自立	33 人	55%	※自立には、杖使用者も含みます。							
	歩行器	14 人	23%								
	車椅子	13 人	22%								

6. 利用者余暇活動の実施報告

活動名	開催頻度	参加人数	活動報告
生け花クラブ	毎日	204名	活動を拡大し野菜等を育てる園芸クラブとして活動行います。
創作クラブ	月2回	156名	外部開催のコンクールに応募を行う等、活動の幅が広がりました。
カラオケクラブ	月4、5回	1056名	通信カラオケを導入し利用者の参加が増加しました。
映画鑑賞クラブ	第4金曜日	174名	参加される方が増え、利用者からの意向も多く聞かれるようになりました。
外食支援	月2、3回	186名	利用者の声を聞き店舗を選定している。

7. 利用者行事報告

	季節行事	月間行事
4月	花見(北神山桜並木)、いちご狩り	誕生会、外食支援、食事会 ショッピング代行、お茶会
5月	日帰り旅行(伊勢神宮・おはらい町)	誕生会、外食支援、食事会 ショッピング代行、お茶会
6月	カラオケ大会 松菱北海道展催事	誕生会、外食支援、食事会 ショッピング代行、お茶会
7月	津市花火大会、参議院選挙参加	誕生会、外食支援、食事会 ショッピング代行、お茶会
8月	夕涼み会、理髪	誕生会、外食支援、食事会 ショッピング代行、お茶会
9月	彼岸法要、敬老会、高洲保育園交流、木下サーカス 名古屋公演観覧、県知事選挙参加	誕生会、外食支援、食事会 ショッピング代行、お茶会
10月	一泊旅行(和歌山勝浦温泉) 高洲保育園園児交流 松菱京都展招待	誕生会、食事会、ショッピング 代行、お茶会
11月	カラオケ大会、避難訓練、高洲町教育集会所文化祭	誕生会、外食支援、食事会 ショッピング代行、お茶会
12月	しまむらショッピング、クリスマス会、理髪	誕生会、外食支援、食事会 ショッピング代行、お茶会
1月	新年会、高田本山お七夜 市議会議員選挙	誕生会、外食支援、食事会 ショッピング代行、お茶会
2月	節分会、松菱うまいもん催事、避難訓練	誕生会、ショッピング代行 お茶会
3月	しまむらショッピング、松菱北海道展催事、ひな祭 り会、カラオケ大会	誕生会、外食支援、食事会 ショッピング代行、お茶会

8. 研修参加状況 53研修 93名参加

- 4月 三重県社会福祉法人経営青年会『令和7年度総会・学習会』…2名参加
- 5月 吉田福祉基金『初任者接遇マナー』…1名参加
- 5月 津市老人福祉協会『介護士研究会』…1名参加
- 6月 吉田福祉基金『中堅者接遇マナー研修』…1名参加
- 7月 三重県社会福祉法人経営者協議会『労務管理講座』…2名参加
- 7月 三重県社会福祉法人経営者協議会『主任/係長講座』…1名参加
- 7月 三重県社会福祉協議会『チームリーダー向上研修』…2名参加
- 7月 三重県社会福祉協議会『キャリアパス研修 初任者コース』1名参加

- 7月 吉田福祉基金『老人レクリエーション』…1名参加
- 7月 法人研修『接遇・マナー研修』…13名参加
- 8月 吉田福祉基金『認知症介護研修』…1名参加
- 8月 三重県社会福祉協議会『ハラスメント研修』1名参加
- 8月 三重県包括・在宅介護支援センター協議会『相談援助』1名参加
- 8月 三重県社会福祉法人経営者協議会『経営協セミナー前期』1名参加
- 9月 三重県社会福祉協議会『キャリアパス研修 中堅コース』1名参加
- 9月 全国社会福祉協議会『全国社会福祉法人経営者大会』…2名参加
- 9月 吉田福祉基金『認知症と権利擁護』…1名参加
- 9月 三重県社会福祉協議会『災害受入本部員養成講座』…1名参加
- 9月 全国老人福祉協会『東海北陸ブロック研究大会』3名
- 9月 三重県公安委員会『安全運転管理者講習』…1名参加
- 10月 吉田福祉基金『感染症対策・口腔ケア』…1名参加
- 10月 三重大学大学院『権利擁護』…1名参加
- 10月 津老人福祉協会『相談員研究会』…1名参加
- 11月 三重県社会福祉協議会『キャリアパス研修 チームリーダー』…1名参加
- 11月 三重県社会福祉協議会『キャリアパス研修 初任者コース』…1名参加
- 11月 全社協中央福祉学院『社会福祉施設会計実務講座 中級施設コース』…1名参加
- 11月 全国社会福祉法人経営青年会『30周年記念大会』…1名参加
- 11月 吉田福祉基金『介護技術研修』…1名参加
- 11月 三重県看護協会『感染症対応力向上研修』…1名参加
- 11月 福利厚生センター『SNS広報力向上研修』…1名参加
- 11月 法人研修『紙おむつの使用方法について』…15名参加
- 12月 全国老人福祉施設協会『研究会議』…2名参加
- 12月 三重県社会福祉協議会『キャリアパス研修 初任者コース』…1名参加
- 12月 吉田福祉基金『介護予防レクリエーション研修』…1名参加
- 12月 法人研修『感染対策研修』…12名参加
- 1月 吉田福祉基金『リーダー養成研修』…1名参加
- 1月 三重県デイサービスセンター協議会『救急救命』…1名参加
- 1月 三重県社会福祉法人経営者協議会『ハラスメント対策研修』…1名参加
- 1月 法人研修『セコム救命救急』…6名参加
- 2月 三重県社会福祉協議会『介護支援専門員実務研修』…1名参加
- 2月 三重県社会福祉協議会『コミュニケーション研修』…1名参加
- 3月 吉田福祉基金研修『救命救急・認知症研修』…1名参加
- 3月 三重県社会福祉協議会『災害時福祉支援リーダー研修』…1名参加
- 3月 三重県老人福祉施設協会『総会』…1名参加
- 3月 津市老人福祉施設協会『施設長会議』…1名参加
- 3月 三重県デイサービスセンター協議会『カスハラ研修』…1名参加

9. 各委員会活動

(1) 保健衛生委員会 毎月第一火曜日

4月1日、5月8日、6月11日、6月25日、7月1日、8月5日、9月1日、
10月1日、10月14日、10月31日、11月4日、12月2日、1月6日、
2月5日、3月4日

(2) 給食運営委員会 毎月第一木曜日

4月3日、5月1日、6月5日、7月3日、8月7日、9月4日、10月2日、
11月6日、12月4日、1月8日、2月5日、3月5日

(3) 虐待防止委員会、事故対策委員会（同日開催）

4月17日、5月22日、6月19日、7月24日、8月28日、9月25日、
10月23日、11月27日、12月25日、1月23日、2月26日、3月26日

特別養護老人ホーム青松園事業報告

令和7年度の事業運営方針は、「生産性の向上」に取り組み介護サービスの質を向上させることを目指しました。

生産性の向上を実現するには、業務改善が不可欠であり職員全体で抜本的な業務改善を協議しました。協議により得られた複数の提案はPDCAサイクルを取り入れ、職員が納得した業務を編成することに努め、無理・無駄・ムラを排除した業務へ改善することができました。

また、日課スケジュールは職員の配置を分担・詳細化することで職員が責任を持って各業務を遂行する体制も整備し、入所者処遇等に関与する時間が確保されサービスの質を向上させることができました。

他方、介護報酬の増収に向けた取り組みは、新たな加算を取得することができましたが、物価高騰や世界情勢によるエネルギーコストへの懸念は払拭できない状況であり、引き続き収益が確保できるように介護保険制度上だけではなく補助金等、行政の情報にも今後注視していきたいとします。

1. 令和7年度事業目標と評価

事業目標（1） 業務改善を定期的に行う。

評価 ・冒頭にもあるように年間19回業務改善会議を開催して業務スケジュールを職員全体で見直し、無理・無駄・ムラを排除した新しい業務を編成することができました。それにより、入所者処遇等に対応できる時間が確保でき職員からも焦らずに業務が遂行できると一定の評価がありますが、ヒトやモノの変化に応じて定期的な業務の見直しは、やはり不可欠であるため、今後も現状に満足せず業務メンテナンスを行っていききたい。

事業目標（2） 5S（整理・整頓・清掃・清潔・躰）活動を基準にして利用者環境と職場環境を整備し限られたスペースを有効に活用する。

評価 ・業務スケジュールの見直しに端を発し、定期的な居室やトイレ清掃等を週間スケジュールへ細かく反映しました。以前は、各担当が対応することになっていましたが、曖昧な状況でありました。1つのエリアを職員の誰が何時まで対応する等のスケジュールを可視化することで、各自が責任を持って活動に参加できるようになりました。今後の課題は、各自の手順にばらつきがあるため、手順書等を検討することが必要です。

事業目標（3） 業務と職務の役割を明確にすることで各職員が職務を自覚した介護サービスを提供する。

評価 ・介護支援専門員業務において、関係機関との連絡調整や実態調査、レセプト業務等を週間スケジュールに明記し、業務の可視化を図った。
また、カンファレンスについても多職種間でスケジュール調整を行うサイクルを確立したことで、職員間に連携意識の向上が見られるようになった。

事業目標（4） 研修へ積極的に参加して職員のスキルアップを図る。

評価 ・法人本部のアシストを受けて、複数の職員が多様な研修を受講することができました。（研修状況参照）
主任介護支援専門員資格1名、認定特定行為業務従事者2名が資格を取得しています。

事業目標（5） 加算状況を見直し介護報酬の増収を図る。

評価 ・サービス提供体制加算（18単位/日）から日常生活継続支援加算（36単位/日）へ変更し、月額およそ27万円の増収が見込める体制を整備しました。

事業目標（６） 義務化に向け協力医療機関との連携体制の確保を図る。

評価 ・従前の連携協定を基に、遠山病院と生協病院、その他連携医療機関として武内病院との連携を、指定権者へ届出しています。

２．研修参加状況 63 研修（128 名参加）

- 5 月 吉田福祉基金研修『初任者接遇マナー研修』…1 名参加
- 5 月 津市老人福祉施設協会介護士研究会…1 名参加
- 5 月 三重県福祉栄養士研究会…1 名参加
- 6 月 吉田福祉基金研修『中堅者接遇マナー研修』…1 名参加
- 6 月 津市老人福祉施設協会栄養士研究会…1 名参加
- 6 月 三重県デイサービス協議会『LIFE 実践セミナー』…2 名参加
- 6 月 三重県社会福祉法人経営者協議会『労務管理講座』…3 名参加
- 6 月 三重県社会福祉法人経営者協議会『都道府県経営協セミナー』…1 名参加
- 7 月 三重県社会福祉協議会『喀痰吸引等研修』…1 名参加
- 7 月 法人研修『接遇・マナー研修について』…17 名参加
- 8 月 三重県社会福祉協議会キャリアパス研修『中堅者コース』…1 名参加
- 8 月 吉田福祉基金研修『認知症介護研修』…1 名参加
- 8 月 三重県社会福祉協議会課題別専門研修『チームリーダー向上研修』…1 名参加
- 8 月 津市老人福祉施設協会栄養士研究会…1 名参加
- 8 月 三重県『MieICNet 実践型感染対策研修会』…1 名参加
- 8 月 三重県福祉栄養士研究会…1 名参加
- 8 月 三重県地域包括・在宅介護支援センター協議会『援助技術研修』…1 名参加
- 9 月 三重県社会福祉協議会キャリアパス研修『中堅者コース』…1 名参加
- 9 月 三重県社会福祉法人経営者協議会『令和 7 年度セミナー生産性向上』…1 名参加
- 9 月 吉田福祉基金研修『認知症・権利擁護研修』…1 名参加
- 9 月 三重県社会福祉協議会『カスタマーハラスメント研修』…1 名参加
- 9 月 三重県社会福祉協議会『広域受援計画調整本部員養成・資質向上研修』…1 名参加
- 9 月 三重県地域包括・在宅介護支援センター協議会『介護予防・総合事業研修』…2 名参加
- 9 月 遠山病院『地域連携懇談会』…1 名参加
- 9 月 全国老人福祉施設協会『東海北陸 B 老人福祉施設研究会』（石川県）…2 名参加
- 10 月 三重大学大学院『権利擁護研修』…1 名参加
- 10 月 吉田福祉基金研修『感染症・口腔ケア研修』…1 名参加
- 10 月 三重県デイサービス協議会『楽ワザ介護技術実践セミナー』…1 名参加
- 10 月 三重県医療保健部長寿介護課『処遇改善取得支援事業研修』…1 名参加
- 10 月 三重県社会福祉協議会『アンガーマネジメント研修』…1 名参加
- 10 月 津市老人福祉施設協会全体研修会…1 名参加
- 10 月 三重県地域包括・在宅介護支援センター協議会『モチベーション研修』…2 名参加
- 10 月 三重県デイサービス協議会『介護技術ボディメカニクス』…1 名参加
- 10 月 三重県福祉栄養士研究会…1 名参加
- 10 月 津中央包括支援センター『地域ケア会議』…1 名参加
- 11 月 三重県社会福祉協議会キャリアパス研修『チームリーダーコース』…1 名参加
- 11 月 法人研修『効果的な紙オムツの使用方法について』…15 名参加
- 11 月 吉田福祉基金研修『介護技術研修』…1 名参加
- 11 月 三重県津保健所・地域栄養管理ネットワーク研究『施設給食従事者研修』…1 名参加
- 11 月 三重県社会福祉法人経営者協議会『東海北陸 6 県セミナー』（富山県）…1 名参加
- 11 月 津市老人福祉施設協会栄養士研究会…1 名参加

- 11月 (福) 福利厚生センター『SNS ソーシャルメディア広報向上講習会』…1名参加
- 11月 三重県地域包括・在介護支援協議会『東海北陸B研究協議会』(福井県) …1名参加
- 12月 法人研修『感染対策研修』…13名参加
- 12月 全国老人福祉施設協会『全国老人福祉施設研究会議』(山口県) …2名参加
- 12月 認知症介護基礎研修eラーニング…1名参加
- 12月 三重県社会福祉協議会キャリアパス研修『初任者コース』…1名参加
- 1月 全国社会福祉法人経営者協議会『会計実務者決算講座』…1名参加
- 1月 法人研修『セコム救命救急講習』…15名参加
- 1月 吉田福祉基金研修『リーダー育成研修』…1名参加
- 1月 三重県デイサービス協議会『救命救急講習』…1名参加
- 1月 三重県福祉栄養士研究会…1名参加
- 1月 三重県社会福祉法人経営者協議会『ハラスメント研修』…1名参加
- 2月 三重中央医療センター『結核医療従事者研修会』…1名参加
- 2月 三重県社会福祉協議会自主企画研修『コミュニケーション研修』…1名参加
- 2月 三重県立看護大学『認知症対応向上研修』…1名参加
- 3月 全国老人福祉施設協会『安全対策担当養成研修』…3名参加
- 3月 吉田福祉基金研修『救命救急・認知症ケア研修』…1名参加
- 3月 津市老人福祉施設協会介護士研究会…1名参加
- 3月 三重県老人福祉施設協会『令和8年度介護報酬改定』…1名参加
- 3月 三重県社会福祉協議会業種別研修『自立支援について』…1名参加
- 3月 三重県社会福祉協議会『災害時福祉支援リーダー養成講座』…1名参加
- 3月 三重県デイサービス協議会『カスハラ研修』…1名参加

3. 各委員会状況

(1) 入所検討委員会

4月7日、5月5日、6月9日、7月7日、8月4日、9月8日、
10月6日、11月3日、12月8日、1月5日、2月9日、3月9日

(2) 身体拘束適正化委員会

4月21日、7月28日、10月27日、12月29日

(3) 保健衛生委員会

5月22日、8月21日、11月20日、1月22日

(4) リスクマネジメント委員会

6月19日、6月18日、12月18日、2月11日

4. 会議開催状況

- (1) 特養会議 毎月：第4水曜日
- (2) 看護会議 毎月：第3水曜日

5. 行事状況

- 4月 花見
- 7月 法人研修、入所者健診、津花火大会鑑賞
参議院選挙区選出議員選挙・参議院比例代表選出議員選挙不在者投票

- 8月 法人夕涼み会、介護体験受け入れ3名
 9月 法人彼岸法要、敬老レク、介護体験受け入れ3名
 三重県知事選挙不在者投票
 10月 法人カラオケ大会、外食支援、介護体験受け入れ4名
 11月 口腔衛生指導、町内作品展見学、介護体験受け入れ2名
 1月 法人研修、クリスマス会
 1月 新年御神酒、年始レクリエーション、津市市議会議員選挙不在者投票
 2月 節分レク、口腔衛生指導、衆議院選挙不在者投票
 3月 法人彼岸法要、法人カラオケ大会
 毎月 誕生会、理髪（2ヵ月毎）、買い物

6. 防災訓練状況

(1) 11月18日実施

火災想定：避難誘導 消火訓練 通報訓練 消防署職員派遣あり

(2) 2月19日実施（夜間実訓練）

地震及び火災想定：避難誘導 消火訓練 通報訓練 職員招集訓練

7. 特別養護老人ホーム利用実績

(1) 男女比率年間平均＝（男性）30.8% （女性）69.2%

(2) 平均入所期間＝27.3ヶ月

(3) 平均年齢＝（男性）84.4歳 （女性）84.9歳

① 稼働率

4月	5月	6月	7月	8月	9月
【稼働率】 99%	【稼働率】 98%	【稼働率】 98%	【稼働率】 100%	【稼働率】 100%	【稼働率】 100%
10月	11月	12月	1月	2月	3月
【稼働率】 100%	【稼働率】 99%	【稼働率】 96%	【稼働率】 100%	【稼働率】 99%	【稼働率】 99%

② 平均要介護度

4月	5月	6月	7月	8月	9月
介護度 4.1	介護度 4.1	介護度 4.1	介護度 4.1	介護度 4.1	介護度 4.1
10月	11月	12月	1月	2月	3月
介護度 4.2	介護度 4.2	介護度 4.2	介護度 4.2	介護度 4.3	介護度 4.3

③ 年齢分布（令和8年3月時点）

65歳未満	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳～
0人	1人	4人	9人	7人	15人	14人

④ 要介護度分布（令和8年3月時点）

要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	認定申請
0人	8人	19人	24人	0人

⑤ 退所者 28 人（令和 7 年 4 月～令和 8 年 3 月）

死去	医療機関へ	その他
24 人	4 人	0 人

⑥ 新入所者 28 人（令和 7 年 4 月～令和 8 年 3 月）

在宅から	医療機関から	施設等から	ショート等
6 人	10 人	9 人	3 人

8. 短期入所生活介護利用実績

（１）男女比率年間平均＝（男性）33.3％（女性）66.7％

（２）平均入所期間＝2.8ヶ月

（３）平均年齢＝（男性）84.3歳（女性）90.5歳

① 稼働率

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
45％	50％	40％	45％	40％	85％
10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
50％	45％	70％	70％	98％	90％

② 平均要介護度

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
介護 3	介護 2.3	介護 4	介護 3	介護 4	介護 4.5
10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
介護 3	介護 4.5	介護 3	介護 3	介護 3.8	介護 4.3

③ 年齢分布（令和 8 年 3 月時点）

65 歳未満	65～69 歳	70～74 歳	75～79 歳	80～84 歳	85～89 歳	90 歳～
0 人	0 人	1 人	1 人	0 人	1 人	1 人

④ 要介護度分布（令和 8 年 3 月時点）

要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	認定申請
0 人	1 人	2 人	1 人	0 人

9. 介護事故・クレーム

死亡等重大な介護事故の発生 0 件

市へ報告した介護事故 4 件（転倒骨折 3 件・ベッドからのずり落ち骨折 1 件）

重大なクレーム 0 件

10. 面会及び外泊者数

（１）年間の家族等面会者数 378 名

（２）年間の外泊者数 8 名（外泊先は自宅）

1 1. その他

7 月 津保健所による診療所立入検査

4 青松園デイサービスセンター事業報告書

前年度の事業報告を踏まえ、今年度は新規通所利用者の獲得およびサービスの質の向上を目的として、令和7年6月よりデイサービスセンターの職員体制の刷新を行いました。

新規通所利用者の獲得については、利用者数の増減を繰り返すなど利用定着が難しい状況もありましたが、昨年度実績を上回る結果となり、安定した事業運営を行うことができています。

また、サービスの質の向上を目的として、ICT機器である第一興商「フリーダムライフ」（生活総合機能改善機器）を導入し、体操やレクリエーション活動の充実を図りました。さらに、利用者ニーズを踏まえ、青松園では初めてとなる外出行事を実施するなど、サービス向上に向けた取組を行うことができています。今後も継続した新規通所利用者の獲得に向けた取組みが課題であります。

1. 令和7年度事業目標・評価

事業目標（1） 1日平均14.2人を目標とし、稼働率95%を目指す

評価 ・1日平均利用人数13.6人、稼働率90.8%と目標達成には至らなかったですが、いずれも前年度を上回る結果となりました。収支決算書に記載されておりますが、介護保険事業収入など大幅な増収もあり、高稼働を維持しながら安定した事業運営を行うことが出来ました。

事業目標（2） 多様なレクリエーション活動の実施及び脳トレ活動の充実

評価 ・青松園では初めての外出行事や喫茶行事など、これまで実施していなかった新たな行事を行いました。これらの行事は利用者からの要望をもとに企画・実施したものであり、利用者ニーズに沿ったサービス提供し、満足度の向上に繋がりました。

事業目標（3） 職員は専門性の充実とサービスの質の向上を目指す

評価 ・多くの研修へ参加し職員の専門性向上に努めました。また、ICT機器として第一興商「フリーダムライフ」を導入し、体操や通信カラオケ等を活用することで、サービス内容の充実を図り利用者からも好評を得、サービスの質の向上に繋がりました。

事業目標（4） 業務継続計画（BCP）対策の定期的な見直し、研修・訓練の実施

評価 ・年2回、法人全体およびデイサービス単独での避難訓練を実施し、BCP計画に関する研修を行うことが出来ました。一方で、限られた人員配置や備品の管理等は、施設単位だけでなく法人全体で統一したものとして、今後も継続的な見直しと検討が必要であると思います。

2. 利用者情報

（1）利用定員 15名

（2）登録者数 36名（通所利用者4名、総合事業1名（9月より再開）、外部サービス31名）

（3）男女比 男性：12.7%、女性：87.3%

（4）平均年齢：84.1歳（最高齢103歳）

(5) 年代別利用人数

65～69 歳	70～79 歳	80～89 歳	90～99 歳	100 歳以上
0 名	5 名	22 名	7 名	2 名

(6) 平均介護度：2.7

要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
0 名	1 名	5 名	9 名	11 名	9 名	1 名

(7) 月別利用延べ人数（平均延べ人数：335 名（前年度より＋9 名）

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
341 名	380 名	339 名	378 名	380 名	373 名
10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
377 名	342 名	373 名	295 名	311 名	374 名

(8) 利用者年間延べ人数：4,263 名（前年度より＋456 名増加）

(9) 1 日平均利用者数：13.6 名（前年度より＋1.4 名）

(10) 平均稼働率：90.8％（前年度より＋0.2％増加）

3. 実施行事

4 月	お花見	10 月	秋の大運動会
5 月	体力測定	11 月	おやつ作り「さつまいも茶巾しぼり」
6 月	おやつ作り「水まんじゅう」	12 月	忘年会
7 月	七夕飾り作り	1 月	新年会
8 月	盆踊り会	2 月	体力測定
9 月	喫茶デイコーヒー	3 月	外出行事「梅見ドライブ結城神社」

※ 体重測定(毎月)、避難訓練(11 月、3 月)、法人カラオケ大会(6 月、3 月)

4. 職員研修

- ・ 6 月 三重県社会福祉協議会「労務管理講座」
- ・ 7 月 全国社会福祉法人経営者協議会「主任/係長講座」
- ・ 7 月 法人研修「接遇マナー」
- ・ 8 月 三重県デイサービスセンター協議会「入浴介助加算にかかる入浴介助研修」
- ・ 8 月 三重県社会福祉法人経営者協議会「都道府県経営協セミナー」
- ・ 9 月 三重県社会福祉法人経営者協議会「職場風土改善で生産性向上セミナー」
- ・ 9 月 三重県デイサービスセンター協議会「ケアドライブ研修」
- ・ 9 月 一般財団 KAIGO PRiDE「介護のしごと魅力発信事業」
- ・ 9 月 全国社会福祉法人経営者大会 福岡大会

- ・10月 津市老人福祉施設協会「全体研修」
- ・10月 三重県デイサービスセンター協議会「楽ワザ介護術 実践セミナー」
- ・10月 (株)第一興商三重県支部「業務の負担を減らして高齢者の笑顔を増やす方法」
- ・11月 全国社会福祉法人経営青年会「30周年記念大会(東京)」
- ・11月 (株)第一興商三重県支部「ごぼう先生オンラインレクリエーション」
- ・11月 法人研修「紙オムツ研修」
- ・12月 全国老人福祉施設協会「全国老人福祉施設大会・研究会議(山口)」
- ・12月 全国老人福祉施設協会「経営改善と生き残り戦略」
- ・12月 法人研修「保健衛生研修」
- ・2月 一般社団法人日本音楽健康協会「通所介護の未来戦略」

5. 会議

- (1) デイサービス会議 : 毎月第3木曜日(身体拘束廃止、虐待防止、感染症対策)
- (2) 幹部会議 : 毎月第3火曜日
- (3) サービス担当者会議 : 随時開催
- (4) 地域密着運営推進会議 : 年2回開催(8月、3月)

5. ホームヘルプサービス事業報告

1. 事業内容

訪問介護を実施するにあたり、利用者の立場に立った視点で「利用者本位」「自立支援」を基本としたケアを目標に、利用者のニーズに沿ったサービスを提供してまいりました。また外部サービス利用型ホームヘルプサービスでは、利用者のADLの低下や認知機能の低下に伴い支援が増えた為、毎月個別にサービスの内容やヘルパーの対応を見直し、職員を増員することにより、より多くの利用者へ質の高いサービスを提供出来る様に改善を行いました。

2. 令和7年度 重点目標

事業目標(1) 新規の受け入れを積極的に行い、事業収益の増収を図る。

評価 ・地域包括センター等への啓発活動により在宅新規2件獲得。また外部サービス利用型ヘルプサービスは生活支援から身体介助に変更することにより全体的な収益増加に繋がりました。

事業目標(2) ヘルパー研修を実施し、専門性質の向上を目指す。

評価 ・令和7年度研修…52研修、92名参加(養護合算)

事業目標(3) 手順書と訪問介護計画書の見直しを実施し 全員が共有できるようにする。

評価 ・毎月、外部サービス利用者に対する個別カンファレンスをデイサービスおよび養護と連携して実施し、情報共有を図った。これにより、手順書や訪問介護計画書の内容についても共通理解が深まり、質の高いサービス提供につながっている。

事業目標(4) 業務継続計画に関する研修及び訓練を実施する。

評価 ・法人での研修、訓練に加え養護と合同で感染症クラスター時などの、より細かな研修、訓練を実施している。

(1) 派遣状況

サービス内容	派遣時間	派遣回数
身体介護	17.5	35
生活援助	135.5	77
混合型（身体、生活）	301.5	244
訪問型独自サービス①	19	25
訪問型独自サービス②	9.5	12
合計	483	393

(2) 年齢性別情報

年齢別	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	計
男性	0	0	1	0	1	2
女性	1	1	2	2	2	8
合計	1	1	3	2	3	10

(3) 要介護度別利用者情報

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
要支援 1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援 2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24
要介護 1	3	3	4	3	2	2	1	1	0	2	2	2	25
要介護 2	3	4	3	3	4	4	4	4	4	4	4	4	45
要介護 3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護 4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護 5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
利用者数	8	9	9	8	8	8	7	7	6	8	8	8	94

(4) 外部サービス利用実績

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
利用者数	33	33	34	32	32	32	32	34	34	34	33	33	
身体1（回）	1016	994	1111	1094	996	1090	1078	1122	1114	1418	1377	1190	
生活1（回）	162	146	131	116	135	174	122	130	103	84	97	90	
令和6年度	身体（回 189）			11041		→	令和7年度			13600		123%	
	生活（回 94）			2973						1490		50%	

